

令和5年度第1回大分県自立支援協議会

日 時 令和5年8月29日(火) 14:00~15:45
場 所 大分県社会福祉介護研修センター 小ホール
出 席 者 別紙出席者名簿のとおり
配付資料 令和5年度第1回大分県自立支援協議会(会議資料)
「大分県ふくふく認証」リーフレット

1 開会

福祉保健部 障害福祉課 柳井課長より開会挨拶
新任委員の紹介
委員の任期満了に伴う改選により、新たに就任された委員2名を紹介

2 会長及び会長代行の選任

会長等の選任

大分県自立支援協議会設置要綱第5条に基づき、会長及び会長代行を委員の互選により選任。立候補及び推薦がないため、事務局案により、会長に石川委員(前任期から継続)、会長代行に橋本委員を推薦し、両委員の承諾を得て、全会一致により、会長は石川委員、会長代行は橋本委員に決定した。

石川会長より就任挨拶
各委員より自己紹介及び挨拶

3 議題

(1) 大分県自立支援協議会及び市町村自立支援協議会の取組について

大分県自立支援協議会及び市町村自立支援協議会の取組について、資料に基づき説明
資料P3~7、12~20
各部会等の今年度の協議内容等について、各部会等事務局担当者から報告
資料P8~11

(2) 第6期障がい福祉計画等の進捗状況について

大分県障がい福祉計画(第6期)、大分県障がい児福祉計画(第2期)の令和4年度実績について、資料に基づき報告
資料P21~26

【委員からの意見等】

- ・障がい者の雇用率について、就労継続支援A型で受け皿が広がっているような話を聞くが、本県が大分県にないと本県で働いていても本県のカウントにならない。カウントの仕方について、国で少し検討していただく必要があるのでは。

【事務局から】

- ・昨年も国に対して要望したが制度上難しいようである。本県が障がい者雇用率1位になるかどうかはともかく、障がい者の雇用の推進について、引き続き努力していきたい。

(3) 第7期障がい福祉計画等について

事務局から、国の第5次障がい者基本計画の概要について、資料に基づき説明

資料P 29、30

事務局から、大分県障がい者計画(第2期)(障がい福祉計画(第7期) 障がい児福祉計画(第3期))の骨子案について、資料に基づき説明

資料P 31～41

【委員からの意見等】

(第4節 教育の振興 1 障がいのあるこどもの学ぶ権利を保障する教育環境の整備)

- ・「障がいのある子どもの学ぶ権利を保障する教育環境の整備」の「障がいのあるこども」という表記について、国が推進するインクルーシブ教育の手前のような印象を受ける。インクルーシブ教育が軸になっているところを読み取れるような表記にした方がよいのではないか。

(第3節 保健・医療の推進 2 医療・リハビリテーションの充実)

- ・「発達障がい児者や医療的ケア児者が受診できる医療機関の確保」について、「受診」は、医療的ケア児者は受診が負担なため、訪問診療など「訪問」の確保も、視野に入れてほしい。また、医療的ケア児の診療科は小児科に限らず、例えば神経内科など少し幅広い領域での確保をお願いしたい。

(第3節 保健・医療の推進 3 精神保健・医療施策の推進)

- ・「精神障がい者の地域移行・地域定着の推進」について、退院後のフォローアップとか通院支援とかを行う上で、最初に自立生活援助から、その後に定着ってというような流れもあり、自立生活援助も入れていただけるといいのでは。

4 報告

(1) 事業所認証制度について

事務局から、事業所認証制度について説明 資料「大分県ふくふく認証」リーフレット

【委員からの意見等】

- ・この認証の基準のように、項目分けして整理して提示いただければ非常に参考になる。また、具体的な取組を紹介するような仕組みができれば非常に助かる。ただ、規模の大きい施設には、少し適用が厳しいかもしれないという印象を受ける。
- ・人材確保は大分県全体の課題だと思うので、課題解決の一環として、このような取組をしていただけるのは本当にありがたい。これだけにならず、小さい規模の事業所等への取組も続けていっていただけるとありがたい。

(2) 施設の指導監査の在り方について

事務局から、保護・監査指導室が作成した「社会福祉施設指導監査実施要領」に基づき、基本方針、主眼事項・着眼点及び監査結果の措置等について説明。本協議会委員からの意見等については、引き続き保護・監査指導室と情報共有を図る。

5 閉会